

令和元年度（2019年度）行政評価シート【個表】

令和元年7月3日

評価対象事業		評価者	市民安全課長	熊澤 隆士
防安-10	実施事業	放置自転車防止事業	■ 自治事務	主管課 市民安全課
			□ 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	総合交通	施策の方針	駐輪対策の推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	自転車等の放置防止により市民等の通行の安全、災害時の緊急活動の円滑化を図るため。
効果	駐輪場整備及び放置自転車等の警告移動を行い、市民等の通行の安全を図る。

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場への誘導及び放置自転車等に対する警告や、警告後も移動しない放置自転車等の移動を委託により実施した。 放置しづらい環境づくりのため、歩行者の通行に配慮したプランター等の設置を委託により実施した。 市が管理する駐輪場の巡回管理及び放置自転車等保管場所の警備を委託により実施した。 保管期間が経過した放置自転車等のうち、リサイクルされないものの処分を委託した。 駐輪場用地の確保のため、関係機関との協議の結果、駐輪場用地として大船駅周辺整備事務所用地の使用の合意に至った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	29年度(2017年度)決算		30年度(2018年度)決算		データ区分	01年度(2019年度)当初予算		備考
	人	口	人	口		人	口	
人口	176,466	人	176,308	人	176,436	人		各年3月31日(住民基本台帳)
世帯数	81,150	世帯	81,763	世帯	82,444	世帯		
事業の対象者数					事業の対象者数			
運営資源状況	決算値(千円)	40,641	44,698	当初予算(千円)	51,233			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他			その他				
	一般財源	40,641	44,698	一般財源	51,233			
人員配置数	2.0	1.6	人員配置数	1.6				
人件費(千円)	16,170	12,524	人件費(千円)	12,867				
事業経費運営	総事業費(千円)	56,811	57,222	総事業費(千円)	64,100			
	市民1人当りの経費(円)	322	325	市民1人当りの経費(円)	363			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-負担導入済 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
		○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-協働実施済
		協働実施済の場合のパートナー 鎌倉・大船警察署、(公財) 自転車駐輪場整備センター

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	
					事業へ統合

予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	・駐輪場用地の確保及び設置及び老朽化が進む既存駐輪場の修繕、改修には、予算規模の拡大が必要だが、補助金の活用や関係事業者との協議により、費用の削減を図るよう努めていく。
----------	---	--------------------	--

総評(評価に対する考え方、根拠等)	・放置自転車等をなくすためには、継続的にマナーを守る意識の高揚を図っていくことが必要不可欠であり、事業を廃止・休止した場合、放置自転車が増加することは容易に想定され、市民生活への影響は大きい。 ・自転車等が放置されない環境づくりは、本市総合計画の将来目標である「安全で快適な生活が送れるまち」を目指す上で貢献度は大きい。 ・警告札の貼付、放置禁止区域の周知、自転車等駐車場の利用の呼びかけを継続的に行うことで放置台数は減少傾向にあり、事業の成果は出ている。 ・しかしながら、未だに放置自転車等が散見されることや、多数の駐輪場待機者がいることを踏まえると、駐輪場用地の確保について長期的な課題として取り組んでいくなど、更なる努力が必要である。
-------------------	---

平成30年度(2018年度)事業実施にあつた課題 (前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車等防止対策によって放置自転車等は年々減少しているが、更なる改善を図るためは、特に鎌倉駅西口や大船駅東口における駐輪場用地の確保及び整備が課題である。 ・買物客などの店舗利用者の歩道等一時駐輪に対する対策として、放置禁止キャンペーンを行っているが、引き続きマナーを守る呼びかけを継続的に行う必要がある。 ・大船駅東口自転車駐車場の老朽化しているため、耐用年数や強度等の調査委託を実施し、改修工事を実施する必要がある。 	
課題解決のために行った平成30年度(2018年度)の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車防止対策として警告、移動、フラワーポット等の設置により、放置しづらい環境づくりを実施した。 ・JR鎌倉駅及び大船駅周辺の自転車等放置禁止区域には、監視員を平日は8時から17時まで常時配置し、日曜日は月2回の監視を実施している。 ・大船駅東口の駐輪場用地確保のため、関係課と協議した結果、旧大船駅周辺整備事務所に、新規駐輪場として合意に至った。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車等防止対策によって放置自転車等は年々減少しており、更なる改善を図るため、平成28年度に市役所敷地内に暫定駐輪場を設置するとともに大船駅周辺において、駐輪場用地の使用合意に至ったが、依然として駐輪場が不足しているため、新たな駐輪場用地の確保と整備が課題である。 ・買物客などの店舗利用者の歩道等一時駐輪に対する対策として、放置禁止キャンペーンを行った経過はあるが、引き続きマナーを守る呼びかけを継続的に行う必要がある。 ・都市計画施設である大船駅東口自転車駐車場は、設置から約38年が経過し老朽化が進んでいるため、老朽化調査を実施したうえで改修を行う必要があり、新たな財源が必要になる。 	

◎ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	条例により放置防止対策を実施している自治体								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	葉山町	三浦市
他市実績	○	○	○	○	○	○	○	○	○
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	市内2箇所にある放置自転車等保管場所に持ち込まれた放置自転車等の年間総数					単位	台	指標の傾向	↘	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)			
放置自転車等の減少により、引き続き歩行者が安心して歩ける空間の確保が可能になる。	目標値	3,400	2,400	2,300	2,200	2,100	2,000			
	実績値	2,514	1,956	1,600	1,658	1,448				
	達成率	73.9%	81.5%	69.6%	75.4%	69.0%				
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車等保管場所に持ち込まれた放置自転車等の年間総数は、当該事業の実施により、年々減少傾向である。引き続き本事業を継続することで、歩行者が安心して歩ける空間の確保を目指す。 									